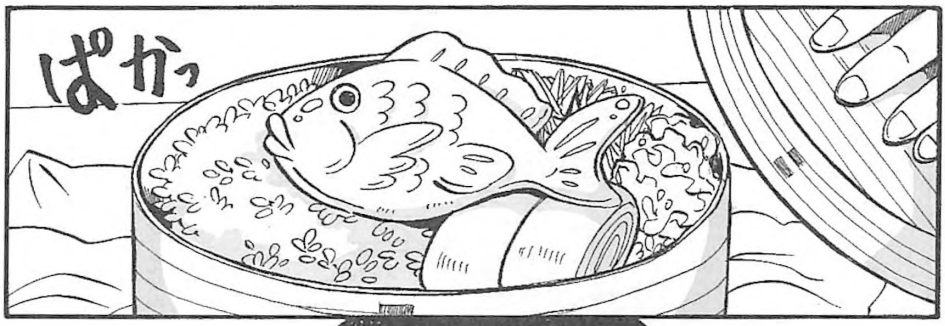
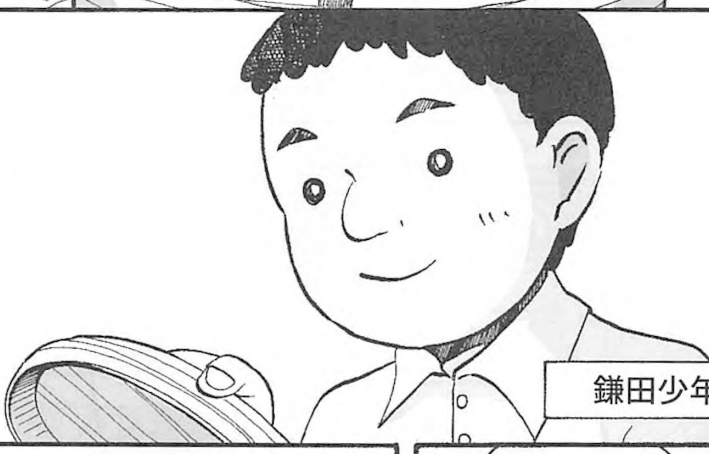
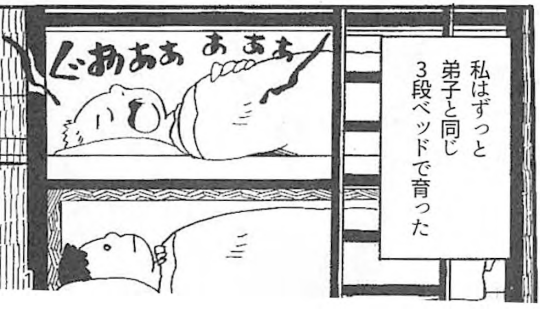

ぱかっ



鎌田少年(14歳)

鎌田工務店
大工職人の父は
種子島から福岡に
上福して必死に働き
やっと
鎌田工務店を立ち上げ
それからも懸命に
働いていた


ぐあああ あまま
私はずっと
弟子と同じ
3段ベッドで育った

鎌田の弁当また
タイのかまぼこか〜?
昨日も棟上げ
だったの?
タイのかまぼこは
棟上げの手土産
父は工務店を営んでいて
昔は棟上げや完成祝いで
にぎわっていた
家が建つ度に
これぱっかで
飽きるけどさ〜

学生の頃、私は設計士に憧れをもつも…
アメリカ旅行への資金稼ぎに忙しかった
○○スーパー
旅行は素晴らしかったが…
金は使い果たした…
大学卒業後
どこにも仕事
みつからなかったし…
しょうがない…
親父の会社に入れて
もらって大工でも
やるかぁ〜…
ばか
やろう!!
大工を甘く
みるんじゃねえ!
そんな甘ぇ考えで
いい職人になれる
ワケねえだろ!!

そこをなんとか…
オレ…がんばるから…
……ならまず
一級建築士の資格を取れ
それから木材の
種類を全て覚えろ
でなきゃ
クビだ!!
昼間は材木運びと
片付けの雑用
夜は勉強漬けの日々を
繰り返した…
そして2度目の
試験でついに…
親父!
合格した!!

親父と働くようになって一年足らず
親父はガンで逝ってしまった…
大変だっ
社長が…!!
ここからようやくスタートだ…
よしがんばるぞ…!
まずはよくやった
今日から一緒にがんばるぞ

大工も経営もできない
オレは…これから
どうすればいいんだ…

あげく多額の
借金まで…

全て投げ出して
楽になりたい…でも

家族や従業員…
なによりお客様を
見捨てるのか!?

若造で
大工もできない私を
不安で離れていく
お客様

職人さんに
頭を下げて
休んでもらう日々

下請けの業務依頼を
受けて、がむしゃらに
働くも…

手元に利益は残らず
借金は減らない…

このままではダメだ
元請けの仕事を
取らなければ!!
これからは
「○○工法」の家が
かなりの受注を
見込めますよ
某メーカー
営業マン
それだ!!
お金をかけて
見学会をやろう
バァーン
○○工法の住宅と
チラシができた!
完ペキ!
○○工法の家
契約一件も
とれなかったー
金かけて○○工法の
宣伝しただけだー
チクショー――!!
これからは
「リフォーム」ですよ
某メーカー
営業マン
リフォームなら
工期もかからずに
利益もとれる!!
よしっ これだ!!
売上げ金額が
低いから結局
儲からない!!
ただ忙しい
だけじゃないか
チクショー――
――!!
度重なる
失敗…
ち――
――ん…

やっぱり 元請けの仕事がやりたい…

私には夢があった…

「縁もゆかりもない人が一生に一度の家を鎌田工務店に託す」というテーマが…

下請けやリフォームをなりふり構わず続けながら

勉強に出かけ本を読み漁り人に会った…

それでも夢は実らず時間だけが過ぎていく…

20代の青年もいつしか49歳になっていた——